

榎木遥斗さんのプレゼンテーションの感想

プレゼンを通して、良い点だけでなく悪い点も教えていただき、少し安心しました。自分も後悔は必ずあると思うので、失敗についても共有してくれたことはとてもありがたかったです。ドイツだけでなく、他の場所でも共通することだと感じました。また、プレゼンのレイアウトが見やすく、内容がスムーズに伝わりました。ドイツに行きたいとは思っていましたが、他にも学べることがあると聞き、さらに興味が湧きました。

留学について考えると、観光ができないのではないかと不安でしたが、いろいろ回ったりすることができるのと聞きその点についても気持ちが楽になりました。

高校生の時にドイツへ留学され、その時はドイツ語がほとんど話せなかったけれど、その後大学に入って1年間のドイツ語学習を経て再びドイツへ行かれた時はかなりドイツ語ができるようになっていた、という一連の流れを経験されたのは素晴らしいなと思いました。ドイツ語に自信がないからドイツへ行かない、というのは勿体ないんだなと感じました。

私も10か月間ポーランドに留学したものの、帰国時にポーランド語を流暢に話せるようにはならず悔しい思いをしたことがあるので、お話にとっても共感しました。今回をきっかけに行った先の国の言語を学びたいと強く思ったので、海外大学院進学した際には現地の人と公用語でコミュニケーションを取れるくらいに勉強を頑張ります。せっかく学んでいるドイツ語についてももっと練習できるよう、教会や広大内といった身の回りでドイツ語を話せる人を探してみようと思います。発表ありがとうございました。

自分は留学にはほとんど興味はなかったのですが、今回のお話を伺って、異文化を知ることや、留学をすることで、また言語を学ぶことに対するモチベーションがあがったり、人として変われたり、たくさんのメリットがあるんだということがわかり、少し興味が湧きました。また、ドイツ語を学ぶことで、より旅行など楽しめることの幅が広がるなということがわかりました。

ドイツでいろいろもどかしい思いをすることで今の自分があるということを知り、後悔をプラスに変えていることに感激しました。ドイツのいろいろな身近な生活の様子を教えてください、自分も行きたくなりました。トルコ人がそんなに多いとは想像もしていなかったので、驚いたのと同時に多文化の生活も楽しそうだなと思いました。

特に印象的だったのは、言葉が通じない代わりに表情で感情を伝えることを心がけていたというお話です。留学は単に語学力を上げるためのものではなく、様々な経験を通して感情表現やチャレンジ精神といった人間の内面を成長させることができる貴重な活動だと知ることができ、留学に対しての印象が変わりました。榎木さんの、学校での勉強だけが勉強ではない、どんなことでも経験あるのみというような考え方がすごく素敵だなと感じました。

高校生の時に交換留学で10か月もドイツに滞在されていたということにまず驚きました。自分が高校生の時は大学生のうちに海外旅行に行けたらいいくらいに思っていたので行動力がすごいなと思いました。そして、後悔した話として、ホストファミリーとあまり話す機会がなくなってしまったことを話してくださいましたが、私の漠然としたイメージではホストファミリーとは毎日わいわいと絶え間なく話をするのだと思っていました。しかし、たしかに一年も滞在されているとなるとそうなることもあるのかと納得し、リアルな話が聞けて良かったです。

高校のころから留学に行こうとする行動力と決断力がすごいと思いました。大学内でも留学生の方に話しかけられてうまく対応できずもどかしい思いを感じたことがあり、規模の大きさは違えどとても共感しました。留学をすることについてのメリットが言語能力向上以外にあまりピンと来ず、デメリットばかりに目が行き尻込みしていたのですが、プレゼンを見て文化交流や観光などの、とてもたくさんのメリットがあると実感し、留学に興味を持ちました。

私はドイツ語を学習していながら、ヨーロッパの国々のアジア人差別や旅費を考えるととても恐ろしく、ドイツに足を運ぶつもりはありませんでした。しかし、榎木さんの実体験を聞いて、移民の多いドイツこそ足を運ぶべきところだと思いました。正直私は留学をする気は全くありませんでしたが、現地で苦労を重ねながらも学習し続けて異文化に触れる様子を見て少し興味が湧きました。本日はありがとうございました。

高校の時にドイツに一度行って、現地の人とドイツ語であまり話せなかった経験から大学で学んでもう一度行こうというモチベーションが素晴らしいなと思いました。また、ドイツに行ってドイツの文化だけでなく他の国の文化にも積極的に触れる姿勢は素晴らしいなと思いました。

榎木さんのプレゼンの中でドイツ語が全くわからない状態で行ったのにどうにかコミュニケーションを取ろうと頑張った結果自分が表情豊かになって変わったということを知り、自分も留学を考えるようになりました。また、ドイツでは宗教の勉強があるということを知ったのが参考になりました。自分は宗教にも興味があるので、もしドイツに留学することになったら宗教も学びたいです。

高校の時にドイツへ留学したという経験がとてもすごいと思いました。私はある程度英語か現地の言葉を話せないと留学先での生活は難しいと思っており、留学はあまり考えていませんでした。しかしとにかく行ってみることで、日本では得られない経験を得られたり、良い人間関係を構築できると思いました。

素晴らしい話をありがとうございました。自分もドイツに将来留学したいと考えており、参考になりました。おそらく自分ももっと人と話しておけば良かったと後悔すると思うので、ドイツに留学するまでに十分に語学力をつけておきたいと思います。

自分は、留学に興味があり、榎木さんの留学の体験話は、とても参考になりました。特に、現地の大学での勉強だけでなく旅行などの日常生活でも勉強になるということにハッとさせられました。自分も将来留学してときに、勉強だけでなく旅行などを通してさまざまな経験をしたいと思います。本日はありがとうございました。

ドイツ語を話すことも大切だが、表情なども使って相手に伝えようとした姿勢がとても大切な姿勢だと感じた。また、日本に比べて移民を多く受け入れていて異文化に触れる機会が多いということも新たに知ることで、留学に少し関心を持てました。発表ありがとうございました。

高校でドイツに滞在したときはほとんど喋れるようにならなかったけど、その後悔をモチベーションに変えることが出来たと聞いて、留学でしっかり喋れるようにならないといけないと思ひ込みすぎないことも大事だと思ひ、留学に挑戦することのハードルが下がりました。

ドイツ留学を高校生うちに決めて、コミュニケーションをとれない状態で現地に行く挑戦力が凄いなと思ひました。自分は留学にはあまり興味がなかったのですが、日本では関わるできない異文化や価値観に触れることができるのは魅力的だなと思ひました。

ドイツでの留学経験についてよくわかりました。ドイツへの航空券が往復込みで9万円だと聞いて驚きました。私もドイツに人生で一度は行ってみたいと思ひていたのですごくためになりました。

プレゼンの中で印象に残っているのは「言語ではないけどすごく大切なものを手に入れることができた」というところです。きっとこれは数値などで目に見えるものではないけど留学後の人生を生きる上で一番大切なものだと思ひました。また榎木さんはプレゼンの中で失敗点や反省点を多く紹介されており完璧な留学を目指さなくてもいいんだと安心しました。貴重なお話をありがとうございました。

榎木さんのプレゼンを聞いて、何事も後悔することがないように挑戦することが大切だと改めて気づかされました。私も、来年に留学という形でドイツに行きたいと考えているので、ドイツに行けることになった場合は、現地の人と積極的にコミュニケーションをとるなど、いろいろなことに挑戦しようと思ひます。往復9万円の格安航空券は、どこで見つけたのか気になりました。

伝えたいことを伝えきれなかった後悔が残ったという話が印象に残りました。今の授業をしっかりやれば現地の人とある程度会話ができることだったので、自分もドイツに行ってみたいと思ひました。